

議員一般質問目次

令和8年第5回定例会

No.	氏 名	通 告 事 項	頁
1	隅 田 翔	1 寄付金を活用した子どもの遊び場整備について	1
		2 スポーツ施設の環境整備と合宿誘致の推進について	2～3
2	阿 部 薫	1 江島の現状と課題について	4
3	高 野 晃	1 公共施設の安全対策等は	5～6
		2 町民農園の今後の在り方は	7
4	阿 部 律 子	1 原発行政と地震への不安は	8
		2 家庭ごみと不法投棄との関係は	9
5	鈴 木 公 義	1 地域おこし協力隊の今後は	10
		2 女川港の釣り客の安全対策は	11

【質問者5人・質問事項9件】

質 問 者 隅 田 翔

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 寄付金を活用した子どもの遊び場整備について	(1) 昨年の定例会において、海岸広場での水遊び
	設備検討やマッシュホールディングス様との協
	議について答弁がありました。今年のように長
	雨でプールを含めた水に親しむ機会が減る等の
	課題も踏まえ、この1年間の行政内での検討状
	況と同社との協議の進捗を伺います。
	(2) マッシュパーク女川について、特に夏場は日
	差しを遮る場所がなく、利用しづらいとの声は
	依然として根強いです。
	現在設置されている日よけは子どもを見守る
	上でも使いづらいため、雨天時の急な避難場所
	の機能も含め、子どもが安全快適に遊び、保護
	者が安心して見守れる環境整備の進捗状況を伺
	います。
	(3) 町の未来を担う子どもたちのための寄付金の
	活用方針について、子どもたちが年間を通じて
	安心して遊べるようなマッシュパーク周辺の環
	境整備や屋内遊戯施設などの有効な使い道があ
	ると考えますが、今後の具体的な展開につい
	て、町長の見解を伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 スポーツ施設の環境整備と合宿誘致の推進について	今年はＪリーグ秋春移行に伴う、ベガルタ仙台の石巻・女川キャンプが実現した一方、地元報道でも先進地のような歓迎ムードやファン以外への周知不足の課題が指摘されています。 女川スタジアムの機能強化や総合運動公園の老朽化も含め、３月答弁にあった計画見直しも踏まえたうえで、以下の３点について、見解を伺います。 （１）ベガルタ仙台のキャンプの成果を今後に活かすためにも、受入体制の総括が必要です。 教育委員会にとどまらず、広報発信・産業振興・保育所等との連携も踏まえて、行政も一体となった受入体制について伺います。 （２）キャンプや合宿誘致に限らず日常の利用においても施設環境の充実は重要です。女川スタジアムではピッチ脇における水道未設置、第２多目的運動場を含めた照明のＬＥＤ化、野球場ではシャッターの破損・音響の旧式化といった課題が散見されます。プロチームや合宿の受入れも見据え、改修や改善を迅速に進めることについて、見解を伺います。 （３）総合計画第４章における「施設の有効活用」

質 問 者 隅 田 翔

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	から、先進地のような「外貨を稼ぐ産業・観光
	戦略」へと格上げが必要です。他自治体に見ら
	れるスポーツ部門を首長部局へ移管するなども
	含めて、教育委員会の枠を超え、商工・観光と
	連携した全庁横断の受入体制を整え、スポーツ
	をまちづくりの柱として強力に推し進める考え
	について、町長の見解を伺います。
	(質問の相手：町長、教育長、担当課長)

質 問 者 阿 部 薫

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 江島の現状と課題について	女川港から東南東に13.4キロメートル、江島、平島、笠貝島などから形成され、面積は0.36平方キロメートル、周囲3.7キロメートル、標高地点76メートルの有人島である江島は、歴史も平安期からと古く、豊かな漁場も持つこの島の現状と課題について伺います。
	(1) 人口減少が進む中での、島民人口（昼間、夜間）と水産業従事者数、また、釣り客等の誘客といった積極的に離島へ人を呼び込むことは考えていますか。
	(2) 生活面での高齢化に伴う福祉介護、医療サービスの確保について、見解を伺います。
	(3) 昨年、寺間、江島間の水道管の破損案件について復旧経過、併せて、今後の水道水確保についての事業計画はあるのか伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 公共施設の安全対策 等は	公共施設は多くの住民が利用する施設であり、災害発生時には、利用者の安全確保が最優先となります。最近でも、6月に岩手県沖で震度6強、山梨県で震度6弱、7月には熊本県で最大震度7の地震が発生、千葉県では8月に豪雨災害が発生しており、災害発生時における住民の安全確保と避難所運営の充実は重要な課題となっています。
	東日本大震災から15年が経過し、震災を経験していない子どもたちも増えてきていることから、災害への備えを常に点検し、改善を図っていくことが大切です。そこで、公共施設及び指定避難所の安全対策について伺います。
	(1) 町が管理する公共施設（委託管理も含めて）
	において、災害時の避難マニュアルは整備されていますか。
	(2) 近年では、避難生活の環境改善が求められて
	おり、段ボールベッドやパーテーションなどの
	備蓄が重要となっていますが、指定避難所となる施設における備蓄状況について伺います。
	(3) 災害時の避難所運営では、空調やトイレ環境
	の確保が重要な課題となります。

質 問 者 高 野 晃

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	断水や停電等により、通常のトイレが使用で
	きなくなることも想定されることから、指定避
	難所における簡易トイレや携帯トイレ等の整備
	状況について伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 町民農園の今後の在り方は	町民農園は町民が土に親しみながら野菜や花を育てることができる貴重な場であり、健康づくりや生きがいつくり、住民同士の交流の場として重要な役割を果たしている一方で、利用者の確保など、様々な課題もあるものと考えます。
	(1) 現在の町民農園の利用状況はどうなっているのか、また、利用者数の推移をどのように分析していますか。
	(2) 町民農園は、単に農作物を栽培する場所にとどまらず、高齢者の健康づくりに生きがいつくり、子どもたちの食育の場としても活用できるものと考えます。新規利用者の確保に向けた取り組みは、どのように行っていますか。
	(3) 町民農園を今後はどのような施設として位置付けていくのか、また、利用環境の改善や必要な施設整備を行う考えはあるのか伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 原発行政と地震への不安は	(1) 女川原発乾式貯蔵施設の着工は、今年5月
	予定が7月へ延期、さらに9月へと二度にわたって遅れていますが、どのような説明を受けましたか。
	(2) 乾式貯蔵施設内の使用済核燃料は、早期に
	青森県六ヶ所村の再処理工場へ持っていくとの約束ですが、見通しはどのようになっていますか。
	(3) 近年、熊本地震をはじめ、日本各地で予想
	しない地域での地震が多発しています。特に
	空白域と言われている地域での地震も起こっており、熊本県では以前の大地震から10年という短期間で地震が発生しています。
	女川原発を抱える本町も、東日本大震災から15年が経過し、大きな地震が再び発生することが心配されますが、防災対策等の災害への備えを進める中で、こういった点も含めて検討されているか伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 家庭ごみと不法投棄 との関係は	住民の方からの情報ですが、行政区ごとのごみ集積所には、ルールに沿って家庭ごみが出されていますが、一部の行政区で家電などの回収できないものまで置かれていた事例がありました。
	そこで伺います。
	(1) ここ1年間の町内全体であった不法投棄の内容や処理にかかった金額について伺います。
	(2) これまで、行政区内のごみ集積所に家電など回収できないごみはありましたか。
	(3) 今後は家電など処理できないものは、行政区で対応すべきものとの判断について、どのように考えれば良いですか。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 者 鈴 木 公 義

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 地域おこし協力隊の 今後は	先般、本町は2026年度も地方交付税不交付団体と
	なつたと報じられました。これにより、2025年度に
	続き地域おこし協力隊に係る経費が町の負担となる
	見通しになります。以前までは、国からの特別交付
	税措置があり、町の負担がほぼないとのことでした
	が、そこで伺います。
	(1) 地域おこし協力隊受入れ時の具体的な流れ
	と、受入れ後の調査等、町との関わりについて
	伺います。
	(2) 国の支援の有無に関わらず、本町にとって必
	要な制度ならば、隊員の任期終了後を見据えた
	成果目標を明確にすべきと考えますが、いかが
	か伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 者 鈴 木 公 義

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 女川港の釣り客の安全対策は	本町の海岸交流エリアの海辺には、休日ともなると多数の釣り客が訪れています。本来は岸壁ではあるが、漁船等の係船が少ない時は、ほぼ海釣り公園といえる状態になっています。そこで伺います。
	(1) ゴム製のはしごが設置されているが、間隔等現状に問題点はないか伺います。
	(2) 落水者に対する救命浮環の設置等、安全対策は万全か伺います。
	(質問の相手：町長、担当課長)